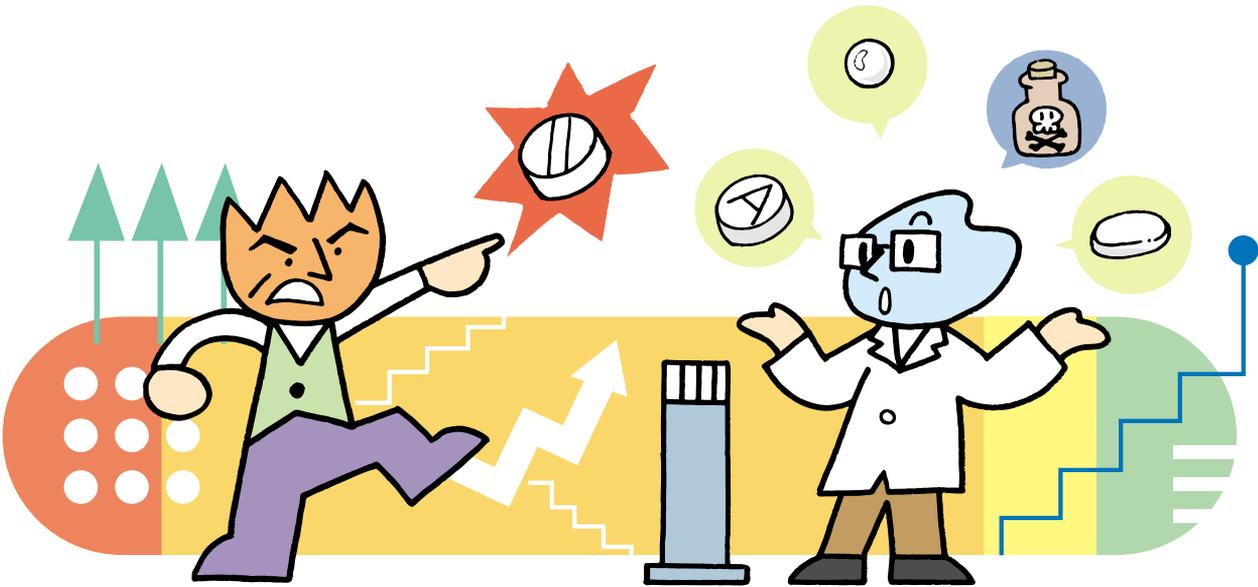


# 「薬局はどんなことをしているの？」

町の薬局がどんなことをしているか知っていますか？  
お薬を皆さんに売るだけでなく、処方せんの調剤  
や薬の情報提供、地域の学校の環境チェックなど、い  
ろんな活動をしています。



薬を売ったり調剤したりすること  
にもいろいろな苦労があります。相談に  
みえられたお客さんの的確なお薬を  
選ばなくてはなりません。それがまた  
大変なことなのです。薬剤師になら  
ばかりの新米の時代には、相談を受け  
ただけで頭は真っ白、何を差し上げた  
ら良いかオロオロしていました。場数を  
踏んで、今ではなんとか対応してい  
るのが現状です。

薬を選ぶにも、調剤して薬の説明や  
指導するにも、まず症状や服用中の  
薬の確認や基礎疾患などの確認が必  
要になります。

私の経験した実例をいくつか紹介  
したいと思います。

## 「ある日のこと① をください」

と、熱や頭痛や歯痛に使うお薬を買い  
にきた方がいました。「じつなざつん  
ですか？」「胃が痛くて」「干しこの薬  
は胃の痛みには使いません。逆に胃潰  
瘍や胃炎を起すこともあるんです」。  
腹痛の薬をさしあげました。聞かずに  
売っていたら大変でした。

## 「ある日のこと② 「ホウ酸をください」

「何にお使いですか？」「米びつに入れ

て殺ソウ虫退治に使います」「ホウ酸は  
目を洗う以外は使用禁止です」「家  
のおバーチャンが使うと良いと言った  
けど」「ホウ酸は神経毒性があて、間違  
えて飲んだ人の死亡事故の報道もあつ  
たばかりです。お米に入れるなんてとん  
でもない、だめです。確認して、売らな  
いことも薬剤師の仕事なのです。

## 「ある日のこと③ 「生理痛の をください」

と、消炎鎮痛剤をご指名のお客さん。  
「胃潰瘍や喘息などはないですよね」  
「なんで？」「このお薬は胃潰瘍や喘息  
の既往のある方は病気を誘発するこ  
とがありますので服用に注意が必要  
です」「そっ、いえは以前飲んだときに  
喘息がはじまったことがありました。  
関係あるかしら？」。心配の無いお薬  
を選んでさしあげました。

## 「ある日のこと④ 「アレルギー 鼻炎の薬 ください」

「何か飲んでる薬はありますか？」  
「前立腺の薬をお医者さんからもら  
っています。関係あるんですか？」  
「病状が安定している時は大丈夫なこ  
ともありますが、おしこが出なくな  
ることがあるので注意しなくてはいけ

ません」。心配の少ない漢方薬を選んでさしあげました。

**ある日のこと⑤**  
**「俺の飲んでる薬をくれ、なくしてしまった」**

「何の薬ですか?」「血圧の薬だ!」「何と?名前前の薬ですか?」「知らない、白い錠剤で医者からもらっている」「何種類ですか?」「一種類だ、ずーと前から飲んでる」「名前が分かれれば近くのお医者さんを紹介して上げられますが」「薬剤師なら分かるだろう!」「怒られても血圧の薬だけでも何百種類もあるのです。一種類ならぜひ名前を覚えるようにしてください」「医者に任せているから知らなくともいいのだ。この時は、富山の主治医に直接電話して薬を確認して対応しました。市販の常備薬を買ったときは、**ください、ください**と名前を覚えておいて、お医者さんからの薬だと一種類でも覚えようとならない方が**すくく多い**のです。名前を知っていれば、病気が急変し

た時や、他のお医者さんにかかる時、またこの例のように薬をなくした時や災害時にも大変役立つのです。

処方せん調剤した時に、お薬の説明書やおくすり手帳を渡したりして、なんとか処方された薬の名前を覚えてもらう努力をしています。ただ、ただです。このようにお客様と会話することで、少しでも安全に薬を使っていたり、少しでも薬剤師は頑張っているのです。

ところが、最近不思議なお客さんが増えてきています。

「いらしゃいませー!」「……」「何をお探ですか?」「……」

声を掛けてもこちらを見るでもなし、店内をフワフワ歩いて無反応で、目的の薬が見当らなかつたりしく何とも言わずに出ていくお客さんです。

ひと昔前までは魚屋へ行っても、「この魚は取れたてのうまいよ!」「どうやって食べたらいいの?」「三枚におろして照り焼きにするとたまらないよ!」「それなら三枚におろしてちょうだい!」「へい、まいどありー!」とじつは会話があ

りました。八百屋も乾物屋もパートでも店員さんが寄ってきて、相談に応じていました。

それが、スーパーという店員の極端に少ない業態の大型店の出現で、商品は勝手にお客が選ぶもの、魚もすべてパック詰めとなり、会話なんか必要がありません。最近のコンビニも、いらしゃいませ、こんばんは」と、店員はスマホを掛けながら、あさうでの方向を向いたまま機械的な挨拶をする。客は何も言わず商品を選んで、何も言わずお金を払って出ていく。家に帰れば、パソコンで何も言わずにゲームをする。

喉が乾けば自動販売機でジュースを買ってきて飲む…。今は、人と面倒な会話やコミュニケーションを取らなくても事が足りる時代になったのかもしれません。

しかし、いつの時代であっても薬は病気を治して健康になるために服用するものです。まちがえた薬を使用したのでは大変です。お医者さんから処方された薬を服用している方はその薬との飲み合わせの確認もしなくてはなりません。

そのために医薬分業の必要性があるのです。この医療機関に行っても、処方せんを自分の決めた、かかりつけ薬局」に持って行って調剤してもらえば、薬の飲み合わせの確認がしてもらえます。お薬を買った場合も、かかりつけ薬局」なら薬剤師が、お薬のカルテで確認して併用の安全をチェックしてから販売するので安心です。

どんな世の中になっても、薬剤師は自動販売機ではありません。お薬は、お金を入れて希望の商品のボタンを押せば出てくる、という訳にはいきません。

ぜひ、質問・疑問、知りたいこと何でも相談して下さい。処方せんの調剤も、お薬を買うのも、みんなわれわれ薬剤師にお任せください。コミュニケーションを取るこの得意な方も、苦手な方も、どんどん聞いてください。

私はいつもそのことを願って店頭に立っています。

( 那波薬局 那波勝義 )

**基準薬局リスト**

<b>南秋田郡</b>		
飯田川調剤薬局	☎018-854-8272	℡854-8288
おおがむら調剤薬局	☎0185-45-3172	℡45-2961
チダ薬局	☎018-878-2604	℡878-2304
ドラッグチダ	☎018-878-3216	℡878-7751
調剤薬局くっど	☎018-877-5670	℡877-7071
天王調剤薬局	☎018-878-6028	℡878-7230
薬局エール湖東店	☎018-855-1212	℡855-1215
ワイズファーマシー	☎018-855-1102	℡855-1103
<b>男鹿市</b>		
さかえ薬局	☎0185-24-3530	℡24-3554
チダ薬局男鹿店	☎0185-23-3586	℡23-2127
ひらつか薬局	☎0185-35-2765	℡35-4095
藤井薬局	☎0185-33-2014	℡33-2014
みさき調剤薬局	☎0185-22-1102	℡22-1103
<b>秋田市</b>		
アイ薬局	☎018-863-5851	℡863-5851
アイリス薬局	☎018-835-6040	℡835-6002
安保薬局	☎018-834-2572	℡834-2572
いずみ薬局	☎018-864-5427	℡865-8730
越後谷薬局	☎018-862-2061	℡863-3228
追留薬局	☎018-839-4405	℡839-4399
追分佐野薬局	☎018-873-7002	℡873-7003
卸町薬局	☎018-863-9500	℡863-9501
加賀千代薬局	☎018-862-1050	℡862-1321
かがや薬局	☎018-865-7231	℡865-7232
勝又薬局	☎018-834-3240	℡834-3240
亀の町薬局	☎018-834-0143	℡834-0143
きさらぎ薬局	☎018-847-4563	℡847-4566
熊澤番山堂薬局	☎018-835-0110	℡835-0110
グリ-ン薬局	☎018-868-2211	℡868-3399
グリム薬局	☎018-832-0385	℡832-0385
小泉薬局	☎018-832-3981	℡833-1215
コスモス薬局	☎018-829-0555	℡829-0121
小町堂薬局	☎018-839-0795	℡839-9166
今薬局	☎018-833-2205	℡832-6481
ささき調剤薬局	☎018-835-2582	℡835-2582
佐野薬局	☎018-823-9355	℡823-9356
佐野調剤薬局	☎018-864-0866	℡865-4254
サン薬局	☎018-880-2833	℡880-2831
山王薬局	☎018-863-6132	℡823-0013
山王佐野薬局	☎018-823-3371	℡823-3374
山王中園薬局	☎018-883-0780	℡883-0781
城東薬局	☎018-831-6777	℡831-7222
すずらん薬局土崎店	☎018-880-2101	℡880-2102
すずらん薬局	☎018-857-0770	℡857-1616

リストはあいえお願になっております。秋田市は次号に続きます。

**秋田県薬剤師会**  
 秋田市千秋久保田町6-6 TEL.018-833-2334  
 E-mail: info@akiyaku.or.jp  
 http://www.akiyaku.or.jp